## 教養ある傍観者から抜け出し Action Taker (行動力のある人) になろう

厚子・東光・フィッシュ

日本の女性へのメッセージは変わっていません。日本の女性は、教養ある傍観者。努力家で、勤勉で、知性や実力があるのにもったいない。謙虚すぎて、そして 失敗を恐れてアクションに移せていない。日本の女性はもてる力を社会に生かす べきです。

2000年初頭に、米国ボストンよりスピーカーを連れて日本で講演会を開催した時のことです。アジア地域の女性がテーマでしたが、多くの参加者から「なぜ日本では女性の地位が低いのか、どうすれば変わるのか」と嘆かれました。日本を離れた1979年から25年ほども経つのに、女性を取り巻く環境は何ら変わっていないことに愕然としました。何かしなくてはと突き動かされるような想いで、2006年に「Japanese Women's Leadership Initiative」(JWLI)を立ち上げました。 JWLI は日本社会に良い変革をもたらす女性リーダーの育成を目指しています。

日本の女性はAction Taker、つまり社会課題に立ち向かう女性リーダーになれるのです。そのために大切なのは精神的なエンパワーメント、つまり自分に対する自信と可能性を信じる気持ちです。自分で自分を「できない」の殻に閉じ込めていませんか?そうして自身の可能性を摘んでいませんか?強い心をもち自分の力を信じ、一歩を踏みだしましょう。勇気をもってアクションを取りましょう。不安なのは初めだけ、そこから色々な扉が開くはずです。またスピード感をもち失敗を恐れないことも大切です。考えすぎて石橋を壊してしまうのでは意味がありません。うまくいかないこともよくありますが、失敗を恐れずまずはやってみる。失敗が新たな発見や気づきをもたらしてくれ、改善にとつながります。

JWLI の精神はオープン、ポジティブ、インクルーシブです。アクションの先にある新たな出会いや学びは、人生を豊かにします。人の役に立てるということは、私の喜びで生きがいです。この喜びを日本の女性にも感じてほしいです。そして世界に羽ばたいてください。日本の女性の勇気を信じています!



PROFILE -

あつこ・とうこう・ふいっしゅ: JWLI Ecosystem 創設者、フィッシュ・ファミリー財団共同創設者・理事。日本の女性リーダー育成、ボストン地域の移民難民の支援に尽力。2006年に JWLI、2017年に Champion of Change Japan Award、2019年にJWLI Bootcamp、2021年に JWLI Scholarship を設立。2013年にホワイトハウスより Champion of Change 賞、2018年に旭日小綬章を受賞。